

地域交通の低炭素化について

<取り組み状況>

- ・地域交通の低炭素化に貢献する交通システムとして、「オンデマンド交通」を候補として検討をすすめている。
- ・また、今後の展開を円滑に進める方策として、総務省「ICTグリーンイノベーション推進事業」に応募を実施した。(審査中)

【ICTグリーンイノベーション推進事業の概要】

(目的)

- ・地球温暖化対策に資するために、CO2排出削減、省エネ化に貢献する情報通信技術(ICT)分野のイノベーションを創出し、研究開発を促進するもの。
- ・比較的早期の実用化により、大幅な省エネルギー効果が期待できるシステム化技術について、得られた成果を実社会に展開することにより地球温暖化問題の解決に寄与することを目指す。

(対象)

- 「地球環境保全(地域温暖化対策技術)」に資するICT技術に関する研究分野
- ・エコ物流・安全交通システム
 - ・高度生産・購買・流通支援システム
 - ・省資源システム ……など8分野

(期間)

H23～H25年度(最長3年間)

【応募の概要】

(内容)

既存のオンデマンド交通システム(*)に、新たな要素を付加し、低炭素で高齢者に優しい交通システムの開発

((*)オンデマンド交通システムとは)

- ・利用客のニーズに応じて、予約・呼び出しが可能な、高齢者に優しい乗り合い交通システム。
- ・車両の配車や運行経路を自動計算し、車両の運行効率を向上。